2010 年度 大問 3

hari64boli64 (hari64boli64@gmail.com)

2023年5月1日

1 問題

略

2 解答

(1)

C の範囲内に移動させる方法が、かならず 1 通りのみである。 これを厳密に書くのは、測度論などの都合上、かなり難しい気がする。 todo: 追記

(2)

そうでなければ、体積が1より大きいということに矛盾する。

(3)

(2) から自明。

(4)

 $v(\frac{1}{2}B) = \frac{1}{2^n}v(B) > 1$ より、(3) の結果から、

$$\exists \boldsymbol{x}, \boldsymbol{y} \in \frac{1}{2} B \text{ s.t. } \boldsymbol{x} - \boldsymbol{y} \in \mathbb{Z}^n$$

$$\Leftrightarrow \exists \boldsymbol{2} \boldsymbol{x}, \boldsymbol{2} \boldsymbol{y} \in B \text{ s.t. } \boldsymbol{x} - \boldsymbol{y} \in \mathbb{Z}^n$$

B の凸性と原点対称性から、 $\frac{1}{2}(2x+(-2y))=x-y$ も B に含まれる。

特に、 $x \neq y$ より、 $x - y \neq 0$ である。 以上より、x - y が題意を満たす。

(5)

$$B = \left\{ \{g_j\}_{1 \le j \le 3} \left| \sum_{i=1}^{3} \left| \sum_{j=1}^{3} r_{ij} g_j \right| < \alpha \right\} \right.$$
$$= \left\{ \{g_j\}_{1 \le j \le 3} |||R\mathbf{g}||_1 < \alpha \right\}$$

B が原点対称な有界凸集合であることは明らか。 あとは、 $v(B)>2^n=2^3$ を示せば、(4) より従う。 todo: 追記

3 知識

参考文献